

やまぐち GIS ひろば 第1回 GIS フォーラム レポート ver1.0

2015/10/15 事務局) 弘中淳一

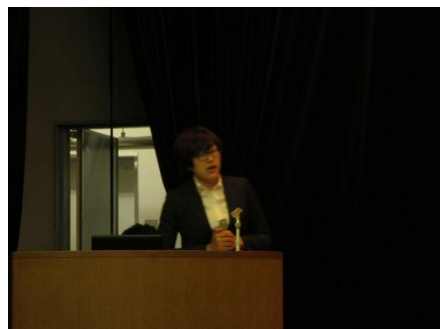
- (1) 日時：2015/10/2(金) 10:30 - 17:30
- (2) 場所：[山口県総合保健会館 \(山口県健康づくりセンター\)](#)
- (3) 主催：やまぐち GIS ひろば
- (4) 共催：NPO 法人全国 GIS 技術研究会
- (5) 後援：山口大学、山口県立大学、山口県、山口県教育委員会、山口市、防府市、宇部市、萩市
- (6) 法人会員：朝日航洋(株) ※会員申請中、(株)宇部興産コンサルタント、(株)宇部情報システム、サンヨーコンサルタント(株)、(有)ソキワーク、(株)ニュージャパンナレッジ、(株)リクチコンサルタント
- (7) 協賛団体：ESRI ジャパン(株)、中四国 GIS 技術研究会、(株)マップコン
- (8) 内容：以下、詳細 (総来場者数：129 名)

1) 第一部教育 GIS フォーラム：10:30 - 12:00 (来場者 69 名)

開会の辞：やまぐち GIS ひろば 事務局長 堀敬史 (宇部興産コンサルタント(株))



司会進行：やまぐち GIS ひろば 幹事 楳原京子氏 (山口大学教育学部)



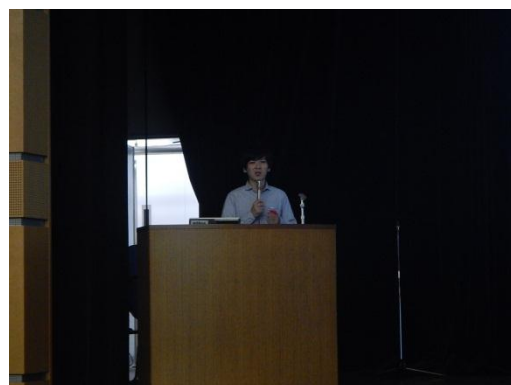
【講演 1】 ”地理教育と GIS”

奈良大学名誉教授（元 GIS 学会会長） 碓井照子氏



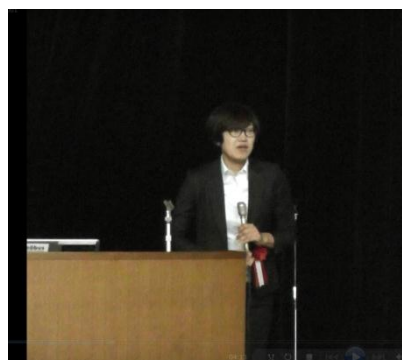
【講演 2】 ”地理総合の必修化に向けた地理空間情報の活用”

[NPO 法人伊能社中](#) 理事長 田村賢哉氏



【講演者・参加者の意見交換会】

司会：楳原京子氏



登壇：碓井照子氏、田村賢哉氏



意見交換会では、司会) 楮原先生の好リードにて、活発な意見が飛び交いました。

会場の先生(高校教諭)より「GIS 未経験のため GIS を学校教育に導入する懸念がある。生徒が“夢中になる”授業を行うために、教諭はどのように取り組んでゆけばよいのか」とご質問されました。

田村氏からは「GIS 実践校を増やし、先生同士が横連携すること」。碓井先生からは「携帯はすでに GIS であり生徒は楽しく自発的に使う。先生は GIS ソフトを使うことより、どんな地理空間情報がどう役立つのかを知ることが重要」とアドバイスいただきました。

「地理総合」への改定で GIS の履修が必須となります。本会で山口県での教育現場における GIS 機運を高めてゆきたいと感じました。

< 来場者からの質問 >



2) 第二部 GIS フォーラム : 13:30 - 17:00 (来場者数 : 113 名)

開会の辞 : やまぐち GIS ひろば 副会長 山本晴彦 (山口大学農学部)



司会進行 : やまぐち GIS ひろば 幹事 齊藤由理恵 (前) 徳山大学経済学部
※現) 椋山女学園大学) 現代マネジメント学部



<会場風景>



【基調講演】 ”オープンデータの利活用と地域 GIS 技術者の育成”

奈良大学名誉教授（元 GIS 学会会長） 碓井照子氏



【講演 I】 “浦安市 GIS データ公開と活用について”

浦安市財政部市民税課 税制係長 小泉和久氏



【講演 II】 “やまぐち GIS ひろば設立について”

やまぐち GIS ひろば 会長 進士正人（山口大学工学部長）



【パネルディスカッション】

司会：進士正人

パネラー：碓井照子氏、小泉和久氏、宇部市) 河村氏、防府市) 野間氏、

やまぐち GIS ひろば 副会長 山本晴彦 (山口大学農学部)

ビデオレター：やまぐち GIS ひろば 副会長 三浦房紀 (山口大学副学長)



<会場からの質問>



パネルディスカッションでは、「山口県の GIS 実情」「全国 GIS トレンド」から始まり、「オープンデータ利活用」「GIS の今後」について議論いただきました。山本先生からは「要援助者の避難マップ」も今後の GIS 活用例の一つとのお話でした。

会場からは「オープンデータ公開による機密情報漏洩の懸念あり」と質問があり、市の方からは「出してよいものといけないものの線引きが大事であり、公開時に十分検討の上公開している」との回答でした。

最後に碓井先生より「大学と地方自治体連携が増えてきている。ビッグデータ解析を大学で実施し、自治体がそれを活用するモデルが全国で広がっており、山口県も“やまぐち GIS ひろば”でうまく相互連携してほしい」とのお話をいただきました。

【事務局からの連絡事項】

- 1) [やまぐち GIS ひろば ホームページ公開について](#)
- 2) やまぐち GIS ひろば 会員募集について
- 3) 今後の活動プランについて（山口市、アーバンデータチャレンジ協業）

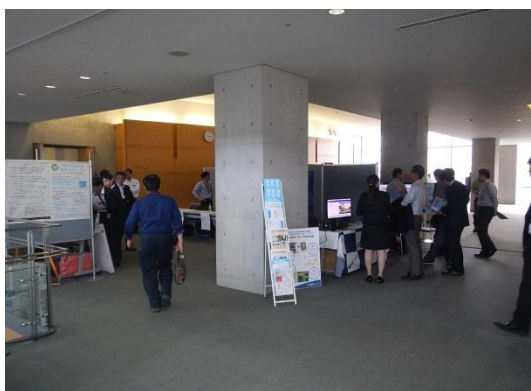


※第一部、第二部ともに講演資料のホームページ公開を予定しています。

講演内容はそちらを拝見ください。

3) 企業展示

- 宇部興産コンサルタント(株) 「埋立式処分場」「竹林バイオマス資源」GISシステム
(株)宇部情報システム 地図上でわかるインシデント管理ソフト “Ticket One”
(有)ソキワーク 3D × GIS & UAV
(株)ニュージャパンナレッジ スマホとGISで現地状況をスピード報告 “My Map”
(株)リクチコンサルタント 災害現地状況等、3D映像による地形の見える化
ESRI ジャパン(株) 情報共有・現地調査に最適な新GISソフト “ArcGIS Pro”
(有)ジェイシー・プランニング 自分だけの地図をつくる。。。『地図ing』
(株)マップコン オープンデータ使うなら簡単操作の “PC-Mapping”



4) 懇談会（参加者数 40 名）

地元山口県内、産官学の GIS 関係者をはじめ、県外からは、碓井先生を始め、本フォーラムの共催団体である NPO 法人全国 GIS 技術研究会の参加にて、懇談会を開催いたしました。ノンアルコールでしたが、会話は盛り上がったようです。

“やまぐち GIS ひろば”に集まってくださり、ありがとうございました。

<全体風景>



<本会幹事> 関根先生（山口大学）>



<碓井先生（一足お先にご退場）>



<本会幹事> 楢原先生（山口大学）>



<本会幹事> 斉藤先生（前徳山大学）>



<本会幹事> 倉田先生（山口県立大学）>



<本会事務局長> 堀（宇部興産 CT）>



以 上